



希望・勇気・決断、歴史に耐えうる政治を

F M 翔

TRY TO THE BEST

Quarterly 2013 vol.56



The 5th Tokyo International Conference for Africa Development
第5回アフリカ開発会議
Hand in Hand with a More Dynamic Africa

Contents

- 外務大臣に就任して250日
- 広島・長崎原爆慰霊式典
- 数字で見る岸田外交

第5回アフリカ開発会議

数字で見る岸田外交

■ 就任日 平成24年12月26日

■ 訪問地 9/9現在

■ 国際会議 8/5現在

◆ 東南アジア
フィリピン
シンガポール
ブルネイ 2度

◆ 中東
イスラエル
パレスチナ
ヨルダン

◆ オセアニア
オーストラリア
ニュージーランド

◆ 北米
アメリカ 3度

◆ 南米
メキシコ
ペルー
パナマ
ブラジル
アルゼンチン

◆ ヨーロッパ
オランダ
イギリス
ハンガリー
ウクライナ

◆ アフリカ
エチオピア

19箇所

- ・「平和と繁栄の回廊」構想第4回四者協議閣僚級会合
- ・ASEAN+3外相
- ・日ASEAN外相
- ・日メコン外相
- ・LMI閣僚級フレンズ会合
- ・ARF閣僚会合
- ・EAS外相会合
- ・TICADV
- ・東アジア低炭素パートナーシップ対話
- ・G8外相会合
- ・NPDI外相会合
- ・パレスチナ開発のための東アジア協力推進会合



■ 外相会談(双方が外相の場合) 8/5現在

アメリカ計5回、ブルネイ計3回など、合計47カ国のべ57回実施

■ 電話会談 8/5現在

計31回。(在職約1年半だった前外相の29回を、半年で突破)

■ 外務大臣としての特記事項

- ・ブルネイ訪問はH17年
町村外相以来
- ・エチオピア訪問はH14年
川口外相以来
- ・パナマ訪問は史上初
- ・チェルノブイリ(ウクライナ)
訪問は史上初
- ・広島・長崎両原爆慰霊祭への
出席は史上初



TICADV主要国国際機関の長を招いた大臣主催昼食会

〒730-0013 広島市中区八丁堀六丁目三番地 和光八丁堀ビル九階
自由民主党広島県第一選挙区支部 翔編集室
発行平成二十五年九月十一日

岸田文雄後援会事務所

● 国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1222号室
TEL (03) 3508-7279 (直通) FAX (03) 3591-3118

● 広島事務所
〒730-0013 広島市中区八丁堀6-3
和光八丁堀ビル9階
TEL (082) 228-2411 (代表) FAX (082) 223-7161

● 岸田文雄ホームページ
<http://www.kishida.gr.jp/>

ケータイ用サイトQRコード



岸田文雄プロフィール

昭和32年生まれ。早稲田大学法学部卒業後、(株)日本長期信用銀行等を経て、平成5年の衆議院議員総選挙において初当選。以後7回連続当選中。

自民党青年局長・商工部会長・経理局長、建設政務次官・文部科学副大臣、衆議院厚生労働委員長などを歴任後、平成19年の第一次安倍改造内閣において内閣府特命担当大臣(沖縄担当など)で初入閣。初代消費者行政推進担当大臣として消費者庁新設の土台を作る。

平成23～24年にかけて野党自民党において国会対策委員長として指揮をとり、与党に対して厳しい国会追及を行い、解散に追い込む。

また24年には保守本流の政策集団である「宏池会」の会長に就任する。

平成24年の衆議院総選挙後に発足した第二次安倍内閣において外務大臣として入閣し、世界を舞台に奮闘中。

岸田文雄の Let's Tune! 76.6FM Heartful Station
ハートフルさろん

■ 放送: 毎週木曜日午後4時30分から
(再放送: 毎週日曜日午後5時から5時30分)
■ FMちゅーびー FM76.6MHz

好評
放送中

外務大臣に就任して250日

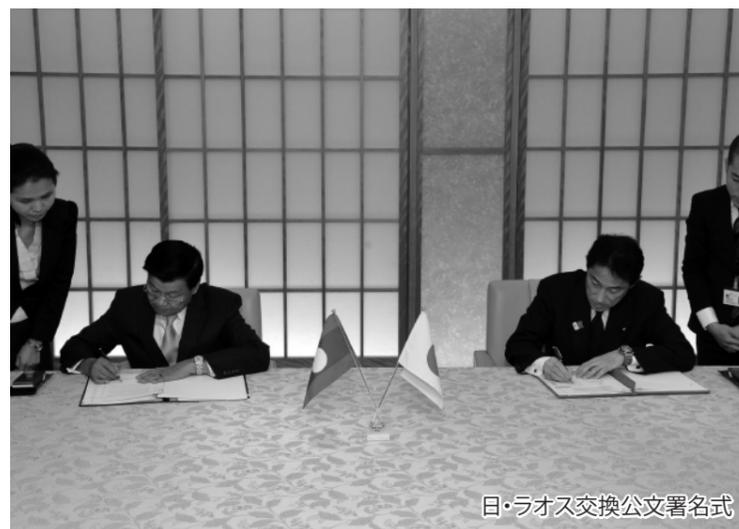
岸田文雄代議士が外務大臣に就任して250日が経とうとしています。この間、国際状況はめまぐるしく変化し、様々な出来事が起きました。

岸田外務大臣はこの激動の中において、日本を背負い世界を飛び回っています。

前回の『翔』五十五号では、ASEAN諸国のフィリピン・シンガポール・ブルネイ、オーストラリア・オランダ・イギリス、アフリカのエチオピア、南米のメキシコ・ペルー・パナマ、そしてアメリカの訪問をご紹介しましたが、さらにそれ以降九月十一日までに、六月にASEAN会議で再びブルネイへ、参議院選挙を終えた七月に中東のイスラエル・パレスチナ・ヨルダンに、八月に東欧のウクライナ・ハンガリーへ、そして九月にI O C総会に合わせ南米のアルゼンチンとブラジルを訪問しました。

印刷の関係上執筆時にはI O Cの結果はまだ分かっていないのですが、岸田文雄外務大臣はオリンピック・パラリンピックの日本開催に向けて日本の総力を結集して全力で当たっているところです。

また外務大臣は海外で要人に会うだけでなく、日本に来る要人も外務



日・ラオス交換公文署名式

省内の外務大臣接見室において会い、時には会談を行って署名を交わすこともあります。来日して日本で会った要人はあまりにも多く、ここに全てを記することはできませんが、ほぼ毎日と言っているほど外務大臣室の接見室は活用されているのです。全てではありませんが、その様子は岸田文雄のオフィシャルホームページにおいて写真で紹介していますので、ぜひご覧ください。

岸田外交において特筆すべき点は、電話会談の多さです。八月五日の段階で三十二回を数え、これは玄葉前大臣の在任期間約一年半弱での電



日・ルーマニア(コルラツェラン)外相会談・共同声明署名式

話会談二十九回をすでに越えている数字です。文字通り電話による外国要人との会談ですが、日進月歩目まぐるしく変化していく国際状況の中において様々な諸課題に迅速に対応するためには、関係各国との素早い連携が必要です。しかし電話であったとしても、先方の都合や時差などを考慮しなければならなかったため、そう簡単にはできないものでもありません。そんな中において岸田外務大臣は、精力的に会談の機会を持ち、世界各国との連絡を密にとっています。特にアメリカの国務長官とは計5回(クリントン国務長官1回、ケリー国務長官4回)直接会って会談し、さらに4回電話会談を行っています。今後益々の日米同盟の強化と、世界の安定のため、岸田外務大臣はこの難しい国際状況の中の日本を背負って舵取りをしているのです。



チェルノブイリの核廃棄物処理施設



14回 ASEAN 外相会議

日・ハンガリー外相会談・署名式及び会見

ザアタリ難民キャンプ視察

嘆きの壁視察

日・ウクライナ外相会談 共同記者会見

チェルノブイリ視察

ニューージーランドのマカリー外相

イスラエルのペレス大統領表敬

ヨルダンのアブドゥラー国王

パレスチナのビンヤール財務長官



ASEAN関連外相会議(ブルネイ)

広島・長崎原爆慰霊式典

岸田外務大臣は外務大臣として初めて広島と長崎の両方の式典に出席しました。



長崎原爆慰霊式典



広島原爆慰霊式典

